

ソフト・オプトエレクトロニクス材料()

- 生命機能に迫る動く分子 -

有機エレクトロニクス材料研究会(JOEM)

《(独)理化学研究所・(独)日本学術振興会情報科学用有機材料142委員会 B部会との共催》

《日時》 2005年4月14日(木) 10時~19時30分

《会場》 理化学研究所 大河内記念ホール

<http://www.riken.jp/r-world/riken/campus/wako/bldg.html>

《趣旨》

個々の分子が情報伝達しあい全体として“collective motion”をとるような分子系は、熱雑音の中から必要な情報を取りだしている生命システムに迫る系と考えられる。このような分子系を基に、現在、提唱されているナノマテリアルとは異なるナノソフトマシンなどについて議論したい。

《プログラム》

10:00~10:10 はじめに

10:10~11:10 「細胞外マトリックス中の情報伝達と異常拡散現象」

理研 丑田 公規

11:10~12:10 「光応答性液晶ネットワークの光屈曲運動」

東工大 池田 富樹

12:10~13:30 昼食

13:30~14:30 「刺激応答型超分子の設計」

北陸先端大 由井 伸彦

14:30~15:30 「トポロジカルゲル：架橋点が自由に動く高分子材料」

東大 伊藤 耕三

15:30~15:45 休憩

15:45~16:45 「協奏的に動くゲル」

北大 角五 彰、長田 義仁

16:45~17:45 「生体分子モータを用いた搬送システム

- ナノ観測ツールからバイオ融合ナノシステムへ - 」

東大生研 藤田 博之

18:00~19:30 懇親会 (理化学研究所 広沢クラブ2階)

参加費：参加費、講演要旨集代は無料です。会員以外の方は要旨集代として¥2,000いただきます。

懇親会費：3,000円を当日受付にて申し受けます。

参加登録：参加登録、登録の変更は、4月7日(木)までに、次へお願いします。

(1) Web site : <http://www.kt.rim.or.jp/~joem/> 経由『参加登録』画面

(2) FAX : 0268-21-5413 (事務局のFAXとは異なります) (参加証は発行しません)

締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。